

仙台

サンドめぐり

モデルコース

01

なんといっても

伊達な仙公めぐり

政宗公ゆかりの
スポットへ！

杜の都・仙台の基礎を築いた初代藩主・伊達政宗公。城下町には、政宗公の高い美意識が育んだ「伊達な」文化を感じられるスポットが残っています。まず、旅の始まりは「瑞鳳殿」へ行ってみましょう！

豪華絢爛な七夕飾りや
桃山建築に感動！

政宗公の霊屋「瑞鳳殿」。当時の情景を伝える石段を歩いて「本殿」に着くと、目に飛び込んでくるのは、桃山の遺風を伝える豪華絢爛な廟建築。色鮮やかな斗拱（ときょう）や

① 瑞鳳殿

政宗公の霊屋。桃山文化の粋を凝らした建築で、空襲により焼失したものを1979年に再建。さらに2022年に修繕工事が行われ、より創建当時に近い姿となった。

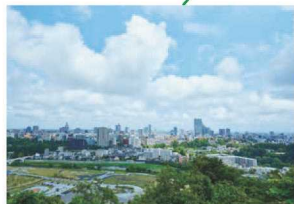


彫刻、眩い金具は、圧巻の美しさ。境内には二代・三代藩主の霊屋などもあり見応え十分！次に向かうのは「仙台城跡（青葉城址）」。出迎えてくれるのは、城址のシンボル・政宗公の騎馬像。その視線の先には仙台の街並みが広がり、今でも人々の暮らしを見守っているかのよう。日没から23時までは騎馬像がライトアップされ、城址からは100万都市の夜景も楽しめます。

仙台城跡を下った先にあるのは、2023年4月にオープンした「仙臺緑彩館（せんだいりよくさいかん）」。「仙台七夕まつり（詳細は23ページ）」の七夕飾りの展示がされており、実物の迫力に心も躍ります。



夜には石垣がライトアップ。仙台城跡からの夜景も神秘的。



城址から望む街並み。市の中心部を流れる広瀬川には新たにぎわいが続々。

②仙台城跡（青葉城址）

標高約115m、東と南を断崖が固める天然の要害に築かれた、仙台藩62万石の居城。将軍・徳川家康の警戒を避けるために、あえて天守閣は設けなかったといわれる。



仙台城址から徒歩で散策しよう！

③青葉山公園 仙臺緑彩館

仙台の歴史や文化にふれられる、「仙台はじまりの地」の新スポット。「仙台・青葉まつり（詳細は23ページ）」の山鉾を展示。一息つけるカフェやテラスも。





仙台のプロ球団は必ずここで必勝祈願をしているんだ。冬には、どんと祭と裸まいりもあるよ。

4 大崎八幡宮

慶長12(1607)年、伊達政宗公によって創建された、社殿が国宝に指定されている由緒ある古社。権現造の秀麗な威容が特徴。



仙台藩が誇る古社と名湯でパワーチャージ!

まだまだ続く、伊達な仙台をめぐる旅。政宗公が創建した「大崎八幡宮」は城下町の北西に位置し、仙台藩の鎮守として祀られてきました。最大の見所は安土桃山建築唯一の遺構として、国宝にも指定されている社殿です。総黒漆塗に極彩色の彫刻や金彩文様が施された、絢爛たる伊達の威風は、思わず圧倒されるほど! ちなみにご利益は厄除け・除災招福・必勝・安産などで、近頃はパワースポットとしても人気です。

一日の観光を終えたら、政宗公も愛したといわれる歴史ある温泉へ。秋保温泉や作並温泉は市街地からアクセス良好。名湯でゆっくり休んで、翌日にそなえましょう。

仙台の奥座敷で温泉に入ろう!
秋保と作並あなたはどちら?

作並温泉で一泊

秋保温泉で一泊



作並コース



5-2 定義(じょうぎ)

「平家の落人伝説」の地であり、定義如来西方寺は縁結びや子授・安産のご利益があるといわれる宮城県屈指のパワースポット。約800年前から安置されている阿弥陀如来は、親しみを込めて「定義さん」と呼ばれ、地域住民の心の拠りどころとなっている。



三角あぶらあげは仙台のソウルフード。揚げたてはここまで行かないと食べられないからね。特に寒い日なんかに行ってほしいな。ぼくは、最後の晩餐は三角あぶらあげで決めているんだ。茶屋もあって、おいしいスイーツが食べられるんだよね。やきめしもおいしい。普通焼きおにぎりに醤油味だけど、ここは味噌味なのが特徴。紅葉の時期に散策するのがおすすめです。

玉こんもおいしいよね。道中にも大倉ダムがあったり、野生の猿が出てきたりするから、それもまたおもしろいんだよね。



秋保コース



秋保へ来たら何といってもおはぎ! 日本で一番有名なおはぎなんじゃないかな。ぼくはごま味が好き。ワインを作っていたり、古民家カフェがあったり、どんどんおしゃれな地域になっている。おいしいお蕎麦屋さんもあるよ。



5-1 秋保温泉郷

効能豊かで豊富な湯量を誇り、「日本三御湯」の一つに数えられる秋保温泉。その歴史は古墳時代までさかのぼり、欽明天皇からは「名取の御湯」の称号を賜る。政宗公も好んで湯を愛し、御殿湯を造るなど、秋保の発展に寄与した。

美味や自然、工芸など
温泉以外の体験も充実。

温泉街の楽しみは、入浴するだけではありません! 秋保で食べ逃せないのは全国の甘党に支持されるおはぎ。近年は古民家カフェやワイナリーなども続々とオープンし、若者からも注目されるエリアに。その他にも、日本三大名瀑の一つと言われている「秋保大滝」、「磊々峽(らいらいきょう)」といった豊かな自然や、秋保の伝統工芸品こけしの絵付けを体験できるスポットも見逃せません。

作並温泉を訪れたら、宮城県民に「じょうげさん」と呼ばれて親しまれている「定義」にも足を延ばしてみて。西方寺の参道沿いには旅館や土産店などが並び、「三角あぶらあげ」や「焼きめし」など、名物の食べ歩きもおすすめです!

仙台 サンドめぐり

モデルコース

02

変化に富む

今の仙台 めぐり

復興が進む沿岸部の
魅力を体験。

東日本大震災からの復興が進む沿岸部には、仙台の「今」にふれることができるスポットが目白押し。「震災遺構 仙台市立荒浜小学校」では、被災した校舎のありのままの姿や被災直後の写真展示により、震災の教訓を得ることができます。

昼食は多くの人で活気づく「場外市場 仙台杜の市場」へ！旬の魚介や青果物、加工品などが所狭しと並ぶ場内では、新鮮な海の幸を海鮮丼やお寿司などで堪能することができます。



津波が来た当時の様子がそのまま残されていて、「こんなにひどい状況だったんだ」というのが、目の当たりにできる。仙台に来たら、こういった震災遺構は見てほしいな。

震災について、テレビで見たり、話を聞いたりするのも大事だけど、ぜひ現地へ一度足を運んでほしい。



① 荒浜小学校

被災の痕跡を鮮明に残す校舎、被災直後の様子を示す展示などにより、津波の威力や脅威が実感できる震災遺構。スタッフの案内による見学も可能。



② 仙台場外市場 杜の市場

その日、水揚げされたばかりの海の幸をはじめ、旬のフルーツや野菜、精肉など仙台が誇る美味が一堂に会する場外市場。



(2月～9月)



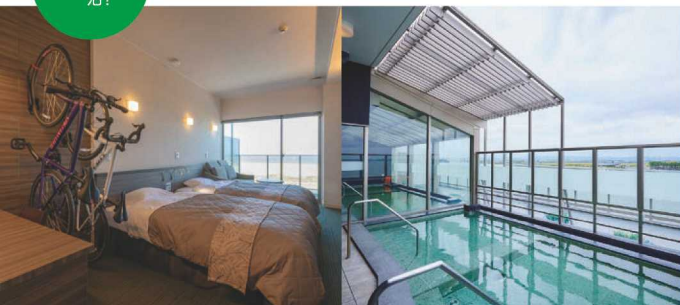


③ 仙台うみの杜水族館

約300種5万点の生きものを展示する水族館。三陸の豊かな海を再現した大水槽やペンギンのビーチ、大迫力のイルカパフォーマンスなど、海の魅力を体感できる。



輪りんの宿で一泊!



④ 名取ゆりあげ温泉 輪りんの宿

心地よい潮風を受けながらサイクリングが楽しめる「名取市サイクルスポーツセンター」に隣接。天然温泉からは広浦湾や蔵王連峰の絶景が眺められ、日帰り入浴も可能。



ゆりあげ港朝市は
輪りんの宿の向かい側!

日曜・祝日の朝食は、早朝から賑わう「ゆりあげ港朝市」へ。買ったばかりの魚介をその場で焼いて楽しんだり、商品をお得に購入できる競り市に参加したり、漁港の朝市を満喫してください。

沿岸部で外せないのは、「仙台うみの杜水族館」。三陸の海を再現した大水槽や「マボヤのもり」など東北ならではの展示が満載。おすすめは「ケープペンギンが暮らすうみの杜ビーチ」。ひよこひよこ歩くペンギンはいつまでも見ていられます。ペンギンにごはんをあげられる「ペンギンフィーディングタイム」も人気！
宿泊は名取ゆりあげ温泉「輪りんの宿」で。部屋まで自転車を持ち込める面白い宿です。

見て、癒されて、食べて。
海の恵みに大満足。



⑤ ゆりあげ港朝市

毎週日曜・祝日に関上漁港で開催される朝市。約50店舗が魚介類や水産加工品、農産物等を販売。新鮮な海の幸が味わえる炉端焼きコーナーや競り市の体験も人気。



おいしいコロッケや焼き鳥などもあるから、魚介が苦手な人も楽しめるよ。

日本一の赤貝が食べられる。ぼくたちも競り体験をやったよ！すぐ活気があって、前に、お客さんと一緒にバスツアーで行ったことがあるけど、みんな喜んでたよ。



仙台

サンドめぐり

モデルコース

03

まだ見ぬ

ニッチな仙台めぐり

ディープすぎる!?
観音様や大仏へ。

仙台には、ディープな魅力
を味わえる珍スポットもいっ
ぱい。「仙台大観音」は、遠く
からでもその姿が確認でき
るほどの高さ！足元から見
上げると、まるで特撮の怪
獣やロボットのようなスケー

ル感。胎内の展望窓からは仙
台市内を見渡せます。
さらに一部で話題なのが
「愛子大佛」。すべての人々の
幸せを祈念し、町を見下ろ
す大仏の穏やかな表情が魅
力です！

胎内は、外観からは
想像もつかない景
色が広がっている。



だれを連れて行っても、驚かされる
スポット。ぜひたくさん写真を撮
ってほしい！
ちょっと手前から目隠しをして、目
の前に来てから「どーん」と見せる
のがおススメ。
ばくが子供の頃に完成したんだけ
ど、通学路からも徐々に身体がで
きていくのが見えて、「何を作って
いるんだろう」と気になっていた。

隣にホテルがあるんだけど、朝
起きたら、観音様がすぐ横に見え
るっておもしろいよね。



2 愛子大佛

佛國寺の丘の上に鎮座しており、その
高さは奈良の大仏とほぼ同じ16m。本
堂の極楽世界を表現した木製の観音像
や菩薩像は一見の価値あり！
※スロープカーの「ナムナム号」は故障
中のため稼働しておりません(2023年
10月1日現在、再稼働時期は未定)。



1 仙台大観音

そびえ立つ高さは地上100m。
エレベーターで移動できる胎
内は12層に分かれ、108体仏、
12神将を安置。最上階はご心
体を祀った心殿で、展望窓か
らは仙台市内が一望できる。



野球の試合前挨拶 発祥の地

～旧制二高グラウンド跡～



出典：仙台歴史民俗資料館 資料集第五冊 観光書でも見る仙台（一）

2022（令和24）年
野球伝来150年記念事業
「日本野球 聖地・名所150選」
の発祥地

試合前挨拶発祥の地記念碑（2023年11月4日公開予定）

3 仙台市の野球の聖地3選

「片平公園」（旧・旧制二高グラウンド）は、試合前に両チームがホームベースを挟んで挨拶を行う試合前挨拶発祥の地とされており、令和4年に日本野球機構等が実施した野球伝来150年記念事業「聖地・名所150選」に選出されました。現地には記念碑が建てられています。また、「八木山動物公園フジサキの杜」（旧・八木山球場跡）には、1934年に当地で試合を行った“野球の神様”ペーブ・ルース像が（39ページ-C27）。野球といえば楽天モバイルパーク宮城もぜひ訪れておきたいところ（39ページ-C28）。



4 壹貳参(いろは)横丁・文化横丁

仙台の中心街には、レトロな雰囲気横丁が点在している。県内初の公設市場を起源とする「壹貳参(いろは)横丁」には約100軒、大正時代にこの地にあった映画館からその名がついた「文化横丁」には約50軒が軒を連ねる（36ページ-C22）。



壹貳参横丁



文化横丁

野球好きな人は、ぜひ仙台へ！プロ野球や高校野球で年中盛り上がる仙台には、実は歴史深い野球の聖地がそこかしこに残っています。全部巡れば、気分はグラウンドスラム！

野球の聖地々巡礼で
目指せグラウンドスラム！

横丁で夜の仙台を楽しんで一泊！



5 仙台朝市

たくさんの人で賑わう「仙台の台所」。70ほどの店舗が並び、店頭には旬の魚介や野菜、果物などが所狭しと並べられている。



地元の人たちが愛する
横丁や市場を巡る。

仙台を訪れたら、ぜひ地元の人たちが愛してやまないスポットへ！中心部の商店街の路地を覗けば、「壹貳参(いろは)横丁」や「文化横丁」など昔懐かしい雰囲気横丁が、暖簾をくぐって店に入れば、多彩なグルメや地酒はもちろん、居合わせたお客さんとの心温まる交流も楽しめます。気軽にはしご酒もできて、つつい飲み過ぎでしまえそう！

「いらっしやい！」「これおいしいよ！」と元気な声が飛び交うのは、新鮮な海の幸や水産加工品、旬の農産物などがお手頃な価格で手に入る「仙台市民の台所」「仙台朝市」。店頭で魚介などが食べられる店もあり、市内外から多くの人が訪れます。